

松原ファミリー ニュース

住民参加のデイサービスをとおして
地域福祉の拠点づくりを



発行：NPO 法人 介護支援の会松原ファミリー
〒580-0031 松原市天美北 6-446-5
TEL.072-332-3120
FAX.072-332-3186
Eメール npo@matsubara-family.org
URL <http://www.matsubara-family.org>



フェイスブック 介護支援の会松原ファミリー 検索

◆ 介護保険指定通所介護施設 デイハウス松原「ファミリー」

新年 明けましておめでとうございます ～昇り龍のように力強い一年を～

旧年中は当法人の運営に、ご理解とご支援を賜わり誠にありがとうございました。

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症が5類に変更されて以降、新たに希望を持って、さまざまなことにチャレンジして来られたことと思います。当法人にとっても不安はありながらも、勇気を持って進めていくことが大事なことであると実感した一年でした。

昨年6月には「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立し、認知症の人が尊厳を持って社会の一員として自分らしく生きるための取組みを推進することが謳われました。本年も認知症の人とともに暮らすまちづくりをめざしてまいります。変化を恐れず、昇り龍のように力強い一年になりますように努めてまいります。

本年も引き続き、ご支援ご鞭撻を賜わりますよう宜しくお願い申し上げます。

NPO法人 介護支援の会松原ファミリー
代表理事 林 祐二



デイハウス松原「ファミリー」物語 (その2) ファミリー誕生

1994年4月大阪府と松原市の補助金による「ミニデイサービス」としてデイハウス松原「ファミリー」が誕生しました。それまでの家族の会主催の宅老所活動は、活動者や経済的な課題・会場の改修などの問題が出ていました。そのため、利用者の居場所を継続するために松原市の老人福祉担当者や施設職員、保健所の精神保健福祉士等の支援を得ながら話し合いを重ねてきました。その結果、デイハウス松原「ファミリー」が誕生しました。

キリスト教会の荒谷恒喜氏のご好意により、元幼稚園舎（天美東2丁目）をお借りして活動が始まりました。責任者として隅埜さん（現監事）、スタッフとして竹澤さん（現理事）、桂さん（現施設長）の3人の女性スタッフの体制でした。活動日は、それまでの週2回から週4回になり、利用者は1日6～7人。1日2人のスタッフでスタートしました。ボランティアさんの協力が欠かせない活動でした。

「自分が利用したいと思えるデイサービスを自分たちで作りたい」という願いで活動していました。そこには「宅老所時代のボランティアによる暖かい感性を大切に残して、スタッフと家族の会の会員やボランティアによるケア」がありました。かかわった人たちが「新しい家庭的なデイを“一緒に作っていく”という意気込みがいっぱいで、必死」だった時期ですが、「楽しかった」と語っています。この場所で3年あまり活動をし、1997年11月にデイハウス松原「ファミリー」の活動場所は、天美東4丁目に移りました。その後の活動は次号に。

出典：「住民参加による認知症デイの10年」～ 私たちの介護NPO～



★ファミリーニュースはファミリーのホームページでも読めます！
カラーで見られます。一度のぞいてみてください。詳しくはこちらから→



テイルームの日々



ブログでも紹介しています！
← 詳しくはこちらから

秋には敬老のお祝い会開催しました！

恒例の敬老お祝い会を開催しました。スタッフは鶴・亀やエビ・カニの衣装をまとい、テイルームに登場！マツケンサンバの曲でスタッフが踊りだすと、ご利用者の皆さまは手拍子をし、YMCAの曲になると、懐かしそうに一緒になって、手を高く挙げて左右に大きく振り、立ち上がって踊る方もいらっしゃいました。

昼食は久しぶりの手作り料理、ティータイムはお祝いの和菓子に舌鼓！最後にお祝いの品をお渡しして、お一人お一人記念写真撮影！皆さま、ポーズを決めておられました。楽しいひと時を過ごして頂けたと思います。Y.I.



祝



「肺炎」・「誤嚥性肺炎」に気をつけましょう！



肺炎とは、細菌やウィルスの感染により肺におきる急性の炎症です。2022年日本での死因では第5位が肺炎、6位が誤嚥性肺炎です。この2つ合わせると肺炎は第4位です。

高齢者は誤嚥性肺炎も気になります。誤嚥とは、食べ物、水分、唾液が誤って気管に入ってしまうことで、高齢者は誤嚥しやすく、肺炎にかかりやすくなります。症状は発熱、咳、痰、呼吸困難、胸痛などがありますが、高齢者の場合、症状がなく、食欲や意欲の低下が主な症状のこともあります。

予防は以下のとおりです。

- ①肺炎球菌ワクチン：原因菌として多い肺炎球菌はワクチンがあります。65歳以上になれば接種しましょう。1回接種で5年間有効です。
- ②かぜの予防：上気道の炎症から肺炎にかかりやすくなりますので、手洗いの励行、換気や加湿、人込みを避けるとともに、栄養や休養をとり免疫力を高めましょう。インフルエンザワクチンを接種するなどの対策を行いましょう。
- ③禁煙：気管支の細胞が傷つき、細菌やウィルスが入り込みやすくなります。喫煙により慢性閉塞性肺疾患（COPD）になると肺の働きが弱く、肺炎が重症化しやすくなります。
- ④誤嚥予防：口腔ケア、口腔体操を取り入れましょう。



保育園児から敬老のお祝い

天美北保育園の皆さまとは長年、定期的な交流を深めてきました。コロナ禍で対面の交流は控えてきましたが、その間も敬老お祝いとして、手書きの可愛いメッセージカードを届けていただきました。

今回は、1歳の園児3人が先生と来てくださり、スタッフが園児を抱きかかえると、大泣きされるハプニングもありましたが、その時に一人の女性ご利用者が園児たちに駆け寄り、笑顔であやさされていました。その方は昔、学童保育に携わり、子どもさんに喜んでもらうことを生きがいに感じられていたようです。

ファミリーの代表として園児よりメッセージカードを受け取ってくださり、その光景に他のご利用者の皆さまも目尻が下がり、愛おしい眼差しを送られていました。ほっこりさせていただき楽しいひと時になりました。次回は園児たちとの交流を楽しめることを期待しています。MK.

いただきました



うれしい
メッセージカード

研修報告

認知症介護基礎研修：認知症介護基礎研修をスタッフが受講（eラーニング）しました。この研修は、認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、介護に直接携わる職員のうち医療・福祉関係の資格を持たない人を対象に、2024年度から義務化されます。認知症介護に必要な基礎的な知識や技術を習得し、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員となるため必要な研修です。



「高齢者虐待防止研修」

11/9、当法人の佐瀬理事（日本高齢者虐待防止学会会員）を講師に、「身体拘束」について事例検討会を行いました。

高齢者虐待と聞くと、暴力や暴言などを思い浮かべると思いますが、実際は他にも沢山あります。ご利用者を下の名前（ちゃんづけ）で呼ぶ、パーティーグッズ（帽子や花飾りなど）を着けるのをお願いする。これらも本人からの要望がない場合は虐待になり得ます。研修は私達の日々のケアに見直す所がないのかを、再度考えるきっかけになっています。これらをよく考え、ご利用者の気持ち、行動を尊重し思いやりのある介護を続けて行きたいと思いました。M.T.

クリスマス会 楽しみました！

クリスマス会は3年半ぶりにゲストを二人お招きし、ご家族もご招待しました。一人目のゲストは、大植さんのマジックショーです。不思議な魅力のある方です。皆さま見入っていました。ただの紙がお札に変わったり、硬いステッキがリボンに変わったりするのは。「どうなっているの?」「不思議やね?」との声もあり拍手喝采でした。面白くて永遠に見ても飽きません。

二人目は、ギター演奏の高桑さんです。第一部は「青い山脈」他3曲、第二部はクリスマスソング5曲と盛りだくさんあり、皆さん大きな声で歌われていました。ご利用者の笑顔がたくさん見られて楽しい時間を過ごすことができました。T.N.



スタッフ紹介 横田育子さん



はじめまして、横田育子と申します。以前はデイサービスではなく、入所施設で十数年勤めていました。両親の介護を通じてデイサービスには大変お世話になり、同時にデイサービスで働きたいという思いが湧きました。たくさんのデイサービスがある中で、一番ご家族との繋がりが強いデイサービスだと思い、デイハウス松原「ファミリー」に決めました。ご利用者・ご家族が笑顔で過ごせますよう、ファミリーの一員として頑張ります。

看護学生さんが実習に

10月と11月に看護師を目指す大学生が実習に来られました。人生の大先輩であるご利用者から、色々なお話を聞かせていただき学んでいました。ご利用者のKさんが「私、昔、看護師の仕事をしてたんですよ。大変な仕事だけど、やり甲斐があるよ。頑張ってるね」とエールを送られている場面もありました。K.O.



一緒に
レクリエーション

実習生の感想（一部）

- ・プログラム時間、量の多さ、長さに驚きました。
- ・ご利用者の個性や性格を活かす安全面に十分配慮したケアが重要であると考えました。
- ・連絡帳の存在も知り、ご利用者やご家族の安心にもつながっていると思いました。 などなど



10月よりボランティア 受入れを再開しました！

懐かしい方々が少しずつ、ファミリーに戻って来て下さっています。

また、新しい出会いにワクワクしています。皆さんとの豊かな時間をご利用者、スタッフ一同で一緒にできれば幸いです。お待ちしております。

予定・お知らせ



初詣・新年会・かるた大会などなど、
楽しいイベントを計画中です！

3月17日(日) 松原ファミリー地域コンサート

4年ぶりに開催します。ゲストはお馴染みの「岡田陽子さん・征長さん」です。素敵なピアノ演奏をお楽しみに！
詳細はホームページ、3月の広報等にて。



購入しました！

「CO₂濃度測定器」購入しました！

機器を導入し、CO₂濃度の『見える化』(数値と色)で換気のタイミングを逃しません。



退職のご挨拶:妻谷節子さんより

平成14年2月から介護スタッフとして勤務してまいりましたが、9月末日に退職いたしました。長く勤められたのも、ご利用者・スタッフの明るい笑顔に元気をもらい支えていただいたからです。また、たくさんの思い出やいろいろな経験をさせていただき感謝しております。

朝礼で毎回「今日も元気で明るく、楽しく仲良く一日過ごしたいと思います。」と声をかけてきました。和やかな雰囲気の中で一日過ごせる居心地の良いファミリーがず〜と続きますようにと願っております。

本当にありがとうございました。

賛助会員としてご協力ください

会員数99人(2023年12月31日現在)

NPO法人の組織運営は会員制度を基本としています。私たちの趣旨をご理解・ご賛同いただき一人でも多くの方が加わって下さることを願っています。

ぜひ賛助会員としてご協力ください。ご入会をご希望の方は、事務局までご一報いただければ、入会申込書などをお送りいたします。

個人 年会費 1口 3,000円
団体・法人 年会費 1口 5,000円

<郵便振替口座>

口座番号:00920-5-158490

加入者名:特定非営利活動法人

介護支援の会松原ファミリー

ご利用・見学・体験

ご連絡ください！

利用者定員12名の小さなデイサービスです。一人ひとりに寄り添ったケアが受けられます。ご見学・体験利用随時受付しております。事務局までお問い合わせください！

☎ 072-332-3120 まで



☆スタッフ募集☆

未経験の歓迎！

経験豊かなスタッフが一緒にケアを行います！詳しくは、事務局までお問合せください！

☎ 072-332-3120

詳しくはこちらから→



いつもありがとうございます

ファミリーにいつも季節の風景の素敵な写真を届けてくださる藤田秀穂さん。

テイルームに飾らせてもらうと、ご利用者からも「綺麗なお花やね〜」「私も登山よくしてたわ」など写真を通じて若い頃のお話や楽しいお話が聞けることもあります。



季節ごとにさまざまな風景を見せていただき、本当にありがとうございます。M.T.

編集後記

秋頃からボランティアさんの受入れが始まり、3年ぶりに看護学部の実習生とボランティアさんが来てくれました。少しずつコロナ禍前の賑やかなファミリーが戻ってきています。クリスマス会では数名のご家族が、一緒に参加していただき、楽しい時間を過ごせました。今年はずっと、色んなことができたなあと思っています。M.T.

※写真掲載については、家族及び関係者等の了解をいただいております。